

令和8年度ジュエリー職人発信力強化プロデュース業務委託仕様書

1 委託業務名

令和8年度ジュエリー職人発信力強化プロデュース業務

2 業務期間

契約締結の日から令和9年3月10日（水）まで

3 業務目的

本県のジュエリー職人は、消費者の多様なニーズやオーダーに応える高度な加工技術に加え、独創的なデザインや洗練された造形表現を生み出す優れた創造性を備えている。また、国内外で高い評価を受ける技術力を持つ職人も数多く存在している。

一方で、ジュエリー職人はこれまでプロダクトの製造を担う「作り手」として認識されることが多く、その技術力や創造性、作品に込める想いや製作背景が十分に発信されているとは言い難い。このため、職人個人の認知度向上や社会的評価の向上、さらには職人自身のブランド価値の確立が課題となっている。

そこで本事業では、各職人の技術的な強みや感性、製作に対する想い、キャリア等を整理・発信することで、ジュエリー職人を新たな価値を生み出すクリエイターとして広く認知されることを目指す。また、職人の発信力及びブランド構築力の向上を図り、職人の知名度や社会的地位の向上と、本県ジュエリー産業全体の価値向上につなげる。

特に本事業では、本県ジュエリー産業で活躍する女性職人に焦点を当て、その創造性や高度な技術力、ものづくりへの姿勢やキャリアを広く発信することにより、若年層や女性のジュエリー産業への関心喚起を図るとともに、本県ジュエリー産業の魅力向上につなげることを目的とする。

4 業務内容

受託事業者は、産地を代表するジュエリークリエイターとして活躍している、または将来的な活躍が期待される女性職人4名（5を参照のこと）を基本とするグループを対象に、発信力強化を目的として、次に掲げるプロモーションを山梨県と協議の上実施すること。実施に当たっては、各職人の強み、技術的特徴、キャリアストーリー等を整理・分析し、グループ全体及び各職人のブランドコンセプトを設計した上で、SNS運用、展示イベント及びメディア発信等を一体的に実施すること。

事業実施の詳細については、当該仕様書及び企画提案の内容を基に県と協議の上で決定する。また業務の進捗状況等に応じて必要がある場合は、その具体的な内容及び実施手法を調整する。

なお、本事業における成果指標（KPI）は、Instagram アカウントのフォロワー数 300 人以上増加、総リーチ数 40,000 以上、展示イベント来場者数 500 人以上、新聞、雑誌、テレビ、WEB メディア及び業界専門メディア掲載件数 5 件以上とする。

（１）SNS 運用及び SNS 広告配信

受託事業者は、産業振興課が所管する、女性ジュエリー職人グループの情報発信を目的とした Instagram アカウント「山梨プロジェクト_Herith」の運用及び SNS 広告配信を実施すること。実施に当たっては、次に掲げる要件を全て満たすものとし、投稿内容については事前に県と協議のうえ決定すること。

① 投稿内容

投稿内容は、次に掲げる事項を中心に構成すること。

- ・職人または職人が所属する企業等の作品・商品紹介
- ・ジュエリーの製作工程紹介
- ・ジュエリー製作に対する職人の想いやこだわりの紹介
- ・展示イベント等の情報
- ・その他、職人グループ及び県産ジュエリーの魅力発信に資する内容

② 投稿コンテンツ制作要件

受託事業者は、投稿コンテンツの制作に当たり、次に掲げる業務を実施すること。

- ・職人への取材（ヒアリング）
- ・製作工程及び原材料等に関する情報収集
- ・職人または職人が所属する企業等の作品・商品の撮影
- ・職人本人及び作業風景等の撮影
- ・収集した情報及び撮影素材を活用し、職人の背景や想いが伝わるストーリー性のある投稿コンテンツとして編集・制作すること

③ 投稿頻度

投稿頻度は月 4 回以上とし、契約期間内においてフィード投稿を 24 回以上実施すること。また、投稿効果の向上及びイベント等の情報発信のため、ストーリーズ、リール等の機能を効果的に活用すること。なお、投稿開始時期は遅くとも 10 月中にすること。

④ アカウント設計・初期構築

SNS 運用開始にあたり、以下の初期構築を行うこと。

- ・Meta ビジネスマネージャーの設定
- ・Facebook ページとの連携

- ・ 広告配信に必要な初期設定（Meta ピクセル設定等）

⑤ SNS 広告配信

SNS 広告配信については、Instagram および Facebook 広告を活用し、以下を実施すること。

- ・ ターゲット設定
- ・ 広告用クリエイティブの制作
- ・ 広告配信の実施及び運用管理
- ・ 配信結果の分析および効果検証

⑥ 表現要件

投稿内容の表現にあたっては、次に掲げる事項を踏まえること。

- ・ 消費者目線に立った分かりやすい表現とすること
- ・ 職人グループの構成員のプライバシーや安全に対する配慮を十分に行うこと
- ・ 各職人の作風やブランドイメージ、所属企業等のブランド価値を尊重したプロモーションを行うこと
- ・ 職人それぞれの感性や技術、キャリアストーリー及び創作活動の魅力が効果的に伝わる表現を工夫すること

（２）SNS 投稿等素材制作業務

受託事業者は、女性ジュエリー職人グループ及びその作品の魅力を効果的に発信するため、SNS、SNS 広告及び展示イベント等での活用を目的とした素材の撮影・制作を行うこと。なお、実施に当たっては、次に掲げる要件を全て満たすものとし、本業務により制作した素材は、県が二次利用できるよう編集可能な電子データ形式で提出すること。

① 撮影・取材要件

受託事業者は、単なる撮影業務にとどまらず、次に掲げる取材及び情報整理を実施すること。

- ・ 職人への現地取材（ヒアリング）
- ・ 製作工程、使用素材、製作背景等に関する情報収集
- ・ 取材内容を踏まえ、ジュエリー及び職人の魅力が消費者に伝わるよう情報を整理・構成すること

② 撮影内容

受託事業者は、次に掲げる写真及び動画素材の撮影を行うこと。

- ・ 職人または職人が所属する企業等の作品・商品の撮影

- ・職人本人の撮影
- ・製作工程及び作業風景の撮影
- ・展示イベントにおける展示風景、来場状況その他イベントの実施状況が分かる写真及び動画を撮影すること。
- ・SNS 及び広告掲載に適した短尺動画素材（リール動画等）の制作

③ 撮影素材制作要件

撮影素材の制作に当たっては、次の要件を満たすこと。

- ・SNS、SNS 広告及び展示イベント等における活用を前提とした構成とすること。
- ・ジュエリーの品質やデザイン性、ブランド価値が視覚的に伝わる表現とすること。
- ・職人の高度な技術力や製作工程の魅力が伝わる表現とすること。
- ・各職人の強みや専門性、製作に対する想いが伝わる素材となるよう制作すること。
- ・消費者が職人や作品に親近感を持てる表現を取り入れること。
- ・将来的な情報発信において県が継続的に活用できる素材となるよう撮影すること。

④ 編集・ディレクション要件

受託事業者は、次に掲げる編集及びディレクションを実施すること。

- ・取材内容及び撮影素材を基に、職人の想いや作品の背景が伝わるストーリー性のあるコンテンツとして編集すること。
- ・SNS、広告、展示イベント等、それぞれの媒体特性に応じた最適な表現に調整すること。
- ・SNS 投稿用画像、リール動画、広告用クリエイティブ等への展開を想定した編集を行うこと。
- ・県との協議を踏まえ、必要に応じて修正対応を行うこと。

（３）展示イベントの実施

受託事業者は、女性ジュエリー職人グループの技術力及び作品の魅力を広く発信するとともに、本事業の認知度向上を図ることを目的として、展示イベントを２日以上実施すること。なお、展示イベントは、来場者との接点創出が図られる規模及び内容とすること。実施に当たっては、次に掲げる要件を全て満たすものとし、実施内容については事前に県と協議のうえ決定すること。

① 実施場所・時期

展示イベントの実施場所及び時期は、原則として次の条件を満たすこと。

- ・山梨県内において実施すること。
- ・観光客及び県内外からの来訪者が多く集まる場所又は機会を選定すること。
- ・祭り、観光キャンペーン、文化イベント等の地域資源との連携に努めること。

② 会場運営

受託事業者は、展示イベントの実施に必要な会場運営を行うこと。

- ・会場との連絡調整及び各種手続
- ・展示レイアウト及び装飾の企画・設営
- ・来場者が安全に観覧できる環境の整備
- ・展示物の管理及び保全
- ・イベント運営スタッフの配置及び管理

③ 実施内容

展示イベントにおいて、次に掲げる内容を実施すること。

- ・職人または職人が所属する企業等の作品・商品の展示
- ・職人及び職人グループの活動紹介
- ・製作工程、使用素材及び技術的特徴の紹介
- ・本事業の取組紹介
- ・来場者が職人や作品の魅力を理解し、職人グループ及び本事業への関心を深められる展示演出

④ 展示制作要件

展示内容の制作に当たっては、次の要件を満たすこと。

- ・職人のプロフィール、保有資格（ジュエリーマスター、貴金属装身具製作技能士等）、受賞歴及び製作背景が伝わる展示とすること。
- ・ジュエリーのデザイン性や品質が伝わる展示とすること。
- ・作品だけでなく、職人の想いやストーリー、製作活動の背景が伝わる内容とすること。

⑤ 広報・誘客

受託事業者は、展示イベントの集客及び認知度向上のため、SNS 運用業務と連携した広報を実施すること。

- ・Instagram 及び Facebook 等を活用した事前告知
- ・イベント開催期間中の情報発信

- ・開催後の実施報告及びアーカイブ発信
- ・報道機関、業界専門メディア、WEB メディア等への情報提供

(4) その他事業者が提案するプロモーション

受託事業者は、(1) から (3) までの業務を補完し、ジュエリー職人の発信力強化に資するプロモーションを提案し、実施すること。なお、プロモーションの内容は、事業者が有する専門的知見、ネットワーク及び企画力を活用し、山梨県が誇るジュエリー職人の技術力や創造性、活動の魅力を県内外へ効果的に発信できるものとする。

5 職人グループの構成員について

職人グループの構成員については、原則として次の4名とする。ただし、構成員の追加を希望する場合、またはこれによりがたい場合は、県と協議を行うこと。なお、本事業の実施に当たっては、各構成員の参加可能状況や業務都合等に配慮し、柔軟に実施すること。

- ①職人 A：宝石研磨、甲府市内工房在籍、宝石美術専門学校卒業
- ②職人 B：宝石研磨、甲府市内工房在籍、宝石美術専門学校卒業
- ③職人 C：貴金属加工、甲府市内工房在籍、宝石美術専門学校卒業
- ④職人 D：貴金属加工、自社ブランド運営、宝石美術専門学校卒業

6 業務成果の取り扱い

(1) 業務成果の報告等

委託業務が終了したときは、業務完了報告書を県に提出すること。なお、業務完了報告書には以下の内容を含めること。

- ・グループ全体及び各職人のブランドコンセプト整理資料並びに発信方針資料
- ・SNS 運用及び SNS 広告配信の実施内容、効果及び分析結果（フォロワー数、リーチ数、エンゲージメント数、広告配信結果等）
- ・展示イベントの実施状況（来場者数等）
- ・実施結果を踏まえた課題および改善提案

(2) 業務成果の帰属等

- ①成果物は、編集可能な電子データ形式で提出すること。
- ②委託業務により作成された撮影素材等の成果物一式及び業務中に作成した資料一式の所有権、著作権及びその他の権利は、山梨県に帰属するものとし、県はジュエリーミュージアムでの放映、ホームページ掲載や YouTube、SNS 等に随時

使用、複製できるものとする。

③成果物に第三者の著作物が含まれているときは、当該著作物（当該著作物を改変したものも含む）の著作権は、従前からの著作権者に帰属するものとするが、山梨県は、これを無償で、非独占的に使用できるものとし、受託事業者はそのために必要な著作権処理を行うこと。

④受託事業者は、委託業務により受託事業者が制作した著作物に関する著作権者人格権を行使しないものとする。

7 留意事項

- （１）受託事業者は、委託業務を総括する責任者を置き、県と常時連絡が取れる体制とすること。
- （２）本業務に必要な人件費、制作費、撮影費、広告配信に係る手数料、展示イベント運営費（人員配置、会場使用料、資機材費等）は、すべて本委託料に含むものとする。
- （３）委託業務に必要な資機材は、受託事業者が用意すること。
- （４）受託事業者は、委託業務の履行に当たって、契約書及び本仕様書に疑義が生じたときは、速やかに山梨県と協議を行うこと。
- （５）委託業務より知り得た業務上の秘密は、委託期間にかかわらず第三者に漏らしてはならない。特に、委託業務により知り得た個人情報について、委託業務以外の目的で使用し、または第三者に漏らしてはならず、善良なる管理者の注意をもって取り扱うこと。
- （６）本業務において取得した個人情報および撮影素材については、関係法令を遵守するとともに、肖像権・著作権等の必要な権利処理を適切に行うこと。
- （７）職人グループの構成員の本業への影響を鑑み、過度な負担をかけないよう配慮すること。
- （８）職人グループの構成員のプライベートや安全に対する配慮を十分に行うこと。
- （９）職人グループの構成員各自の作風やブランド及び職人が所属する企業等イメージを考慮したプロモーションとすること。

8 その他事項

- （１）委託業務の全部を一括して第三者に再委託することは認めない。なお、委託業務

の一部の再委託又は一部を請け負わせることについては、事前に県の承諾を得るものとする。

- (2) 本業務委託仕様書に明示なき事項が生じた場合は、県と受託者の両者協議により業務を進めるものとする。
- (3) 委託業務は、契約期間終了後も含めて、山梨県監査委員や会計検査院の検査の対象となる場合がある。検査の対象となった場合には、委託業務に係る資料提出等、積極的に協力すること。また、委託業務に関する会計関係帳簿類等の経理関係書類については、委託業務が終了した年度の翌年度から5年間保存しておくこと。